



笠懸小学校は今年も思いやりも群馬県一を目指します!

やさしく
かしく
たくましく



笠懸小学校

学校だより No.33 2023.1.11

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

令和4年度 第2回学校評価の結果を報告します(その1)

昨年末にご協力いただきました、第2回学校評価の結果を報告します。今回については、第1回の結果との比較を中心に公開し、成果や課題を明らかにしていきたいと思ひます。

比較しやすくなるよう、第1回の結果の際に示していた「具体的数値項目」、「方策」については、省略しています。確認されたい場合は、2学期に連載した第1回の評価結果をご覧ください。なお、1ポイント以上の変化があった項目について、「↑」「↓」を付しています。また、各観点の下の欄は、学校の所感を記入しました。改善への見通しとしてご覧ください。

観点	評価者	項目	第2回結果	第1回結果	比較
I 連携	保護者	保護者への連絡をメール、タブレット、電話等できめ細かく行っていますか。	86.3%	87.2%	
	保護者	授業参観後の懇談会(動画配信を含む)に参加していますか。	79.1%	64.5%	↑
	保護者	学校や学年などの行事に積極的に参加していますか。(運動会、ペース走大会、親子行事、PTA行事など)	88.7%	85.2%	↑

○懇談会については、学年の実態に応じて対面形式、動画配信形式で実施しました。おおむねよい結果となりましたが、更に「参加してよかった」、「視聴してよかった」と感じられる方法を探ります。

○行事については、積極的なご参加をありがとうございました。今後も、参加して楽しい行事を目指してまいります。

II 学習 読書	保護者	お子さんは、学校の授業がわかっていると思ひますか。	86.9%	84.2%	↑
	児童	あなたは授業(じゅぎょう)がよくわかりますか。	96.5%	94.3%	↑
	保護者	お子さんは、家庭(児童館等)で学習(宿題や塾等を含めて)を、一日に学年×10分以上取り組んでいますか。(1・2年生は30分以上)	81.8%	84.4%	↓
	児童	家庭(かてい)(こじかクラブや児童館でもよい)で、学習(がくしゅう)を、一日に学年(がくねん)×10分(ふん)以上(いじょう)していますか。(1・2年生は30分(ふん)以上(いじょう))	91.6%	87.9%	↑
	保護者	お子さんは、家庭学習でICT機器を使うことがありますか。	66.0%	58.2%	↑
	児童	授業中、タブレットやコンピュータなどを使って学習を進めていますか。	93.0%	89.9%	↑

○学習内容の理解については、保護者、児童ともに向上している実感があり、素晴らしいことです。

○家庭学習では、保護者と児童の感じ方が逆になりました。「もっと勉強してほしい」という親の願ひはいつの時代も変わらないのかもしれない。

○ICT機器の活用についても、活用がより進んでいる様子が分かります。学校の授業では、ICT機器を使う価値のある場面で積極的に活用するなど、その使い方の洗練を目指して研究しているところです。その一方で、家庭での使い方については、個人差が大きくなっているようで、保護者の方からも多様なご意見をいただいているところです。家庭での使い方がさらに充実するよう支援を続けたいと思ひます。

III 基本的な 生活	保護者	お子さんは、進んであいさつをしていますか。	83.0%	79.8%	↑
	児童	自分(じぶん)からすすんであいさつをしていますか。	91.1%	90.1%	↑
	保護者	お子さんは、名前を呼ばれたら、しっかり返事をしていますか。	90.1%	89.9%	
	児童	名前をよばれたら、しっかり返事(へんじ)をしていますか。	94.6%	95.6%	↓

習慣	保護者	お子さんは、困っている友達を見たときに、親切にしていますか。	92.5%	92.9%	
	児童	困(こま)っている友(とも)だちを見たときに、親切(しんせつ)にしていますか。	94.2%	92.3%	↑
	保護者	お子さんは、やさしい気持ちが育っていると思いますか。	96.4%	95.9%	
	保護者	お子さんは、友達とよい人間関係を築けており、楽しく学校生活を送れていますか。	95.8%	94.5%	↑
	児童	仲間(なかま)はずれをしないで、だれとでもなかよくしていますか。	96.5%	95.2%	

○あいさつについては、保護者の方にもだんだんとよくなってきたことが感じられるようになり、素晴らしい成果だと思います。2学期は、5,6年生の交通少年団への参加を通したあいさつ運動を工夫したことも成果につながったのではないかと考えています。コミュニケーションの第一歩であり、社会で活躍できる人材育成の礎のためにもあいさつは重要です。学校でも引き続き重点として、指導・支援してまいります。

○困っている人に手を差し伸べられると感じている児童が非常に多く、保護者の方も同様に感じている点は素晴らしいです。笠小の強みだと思います。きっとできると思っている児童のよさをしっかり見て、認めていきたいと思えます。

○人間関係についても、たいへん高い評価結果でした。引き続き、気持ちのよい学校生活となるように教職員一同で協力し、前進していきます。保護者の方々に相談する機会もあると思えますが、協働する仲間としての意識で相談にのっていただければ幸いです。

IV 健康 体力 つ くり	保護者	お子さんは、毎日朝食を食べていますか。	98.2%	98.1%	
	児童	毎日(まいにち)、朝食(ちょうしょく)を食(た)べていますか。	97.0%	96.0%	↑
	保護者	お子さんは、毎日睡眠を十分にとっていますか。	89.3%	89.1%	
	児童	毎日(まいにち)、8時間(じかん)以上(いじょう)ねていますか。	91.1%	85.7%	↑
	保護者	お子さんは、家庭で、外で遊んだり運動したりしていますか。	77.6%	78.7%	↓
	児童	自分(じぶん)の学年が外(そと)で遊(あそ)べる時(とき)、休(やす)み時間(じかん)に外(そと)で遊(あそ)んでいますか。	71.1%	68.8%	↑
	保護者	お子さんは、安全に気を付けて遊んだり運動したりしていますか。	93.7%	92.9%	
	児童	安全(あんぜん)にきをつけて遊(あそ)んだり運動(うんどう)したりしていますか。	95.6%	93.8%	↑
	保護者	お子さんは、外から帰ってきたとき、手洗いやうがいをしていますか。	91.9%	94.3%	↓
	児童	外(そと)から帰(かえ)ったとき、手洗(てあら)いやうがいをしていますか。	94.4%	94.7%	
	保護者	学校から「治療のお知らせ」が届いたら、早めに治すようにしていますか。	90.1%	88.3%	↑
	児童	治療(ちりょう)のお知(し)らせがとどいたら、早めに治(なお)すようにしていますか。	92.8%	88.4%	↑

○外で遊ぶことについては、保護者と児童の感じ方が逆になりました。最近の学校の様子を見ると、徐々に外遊びをする児童が多くなったように感じています。

○手洗い、うがいについては、保護者の方の感じ方が下がっています。学校では国等の方針に則り、手洗いを中心にした感染症対策は、続けてまいります。

○安全への意識、早期治療への協力は、たいへん高い状態が続いております。引き続きよろしくお願いいたします。

V 安全 指導	保護者	学校は、安全管理(防災、設備、避難訓練等)に十分取り組んでいると思いますか。	98.2%	96.7%	↑
	児童	火事(かじ)や地震(じしん)などの避難(ひなん)訓練(くんれん)をしっかりやっていますか。	97.9%	96.3%	↑

V 安全 指導	保護者	お子さんは、道路での正しい歩行の仕方や自転車の乗り方ができていると思いますか。	91.9%	92.6%	
	児童	交通(こうつう)ルールを守(まも)って歩(ある)いたり自転車(じてんしゃ)に乗(の)ったりしていますか。	98.8%	96.5%	↑
	保護者	登下校の安全についてお子さんに声をかけたり、話し合ったりしていますか。	91.6%	93.4%	↓
	児童	登下校(とうげこう)中の安全(あんぜん)な歩き方や危険(きけん)箇所(かしよ)について、家(いえ)の人(ひと)から声をかけられたり話(はな)したりすることがあります。	78.1%	78.7%	

○安全については、ほとんどの項目で高い評価結果でした。また、各種訓練等、安全指導については、適宜実施しているところですが、登下校中の歩き方について、保護者の方からご意見をいただくことが多いのも事実です。安全な登下校については、「うちの子」、「よその子」という考え方でなく、みんな「うちの子」という視点に立ち、皆さんで安全確保に努めてまいりましょう。

VI キャ リア 教育	保護者	お子さんの将来の夢や目標について、お子さんに声をかけたり話したりすることがあります。	82.1%	79.5%	↑
	保護者	お子さんは、自分の目標をもち、努力していると思いますか。	70.7%	71.3%	
	児童	自分(じぶん)の将来(しょうらい)の夢(ゆめ)や希望(きぼう)について、家(いえ)の人(ひと)から声(こえ)をかけられたり話(はな)したりすることがあります。	84.1%	84.8%	
	児童	自分(じぶん)で決(き)めた目標(もくひょう)に向(む)かって努力(どりよく)していますか。	93.0%	92.1%	

○夢や目標について、話してみた家庭が多くなっているようです。ありがとうございます。年末年始は、気持ちも新たに目標を設定するよい機会です。また、そのことを話題にいただき、意欲付けをしていただくとよいと思います。

○先行き不透明な時代と言われて久しいです。子どもたちも将来に向けて漠然とした不安を抱えているかも知れません。「どんな職業を目指すのか」という視点に加え、「どのような人になりたいのか」や「多様に選択できる資質・能力をもつ児童の育成」という視点をもってキャリア教育を推進し、自信あふれる、自己肯定感の高い児童を育てていきます。

VII 連携 協働	保護者	笠懸小学校の学校教育全体を見て、信頼できる学校ですか。	95.2%	94.5%	
	保護者	学校は、安心安全な環境の中で、教育が実施されていると思いますか。	95.5%	94.5%	↑
	保護者	保護者と教職員は連携して、協働できていますか。	92.5%	91.5%	↑
	児童	あなたは 学校生活(がっこうせいかつ)に満足(まんぞく)していますか。	93.5%	90.8%	↑

○この観点については、引き続き高い評価となっており、学校としてはたいへんうれしく、ますます教職員の志気も上がる結果でした。学校と保護者、保護者同士が互いの信頼の上に立って、子どもたちのためによりよい教育を推進していきましょう。

○子どもたちの学校生活への満足度が向上していることも、素晴らしいことです。93.5%という数値は、「あてはまる」と「まあまああてはまる」を合わせた数値になっていますが、「あてはまる」だけに着目してみると、第1回では「67.9%」であったものが、第2回では「74.8%」に向上していました。このことも素晴らしいことだと感じます。全員の児童が満足できるような学校生活を創っていくことをめざし、今後も努力してまいりたいと考えています。